

愛媛県・深浦郵便局元局長による郵便局資金横領等

2021年6月24日（木）にお知らせした愛媛県・^{ふかうら}深浦郵便局（愛媛県南宇和郡愛南町深浦257-2）で発生していた郵便局資金の高額不足等事案について、社内調査の結果、同局元局長が着服していたことが判明しましたので、お知らせします。

社会的・公共的役割を担い、信用を第一とする弊社として、このような事件が発生しましたことについて、深くお詫び申し上げます。

今回の事態を真摯に受け止め、社員指導を徹底してまいります。

1 前回のお知らせ内容

2021年6月23日（水）、社内調査で当該局の郵便局資金を確認した際、帳簿上の残高に対して、実際の現金残高が大幅に不足していることが判明したものです。

四国支社社員が当該局を訪問したところ、元局長が席を外し、そのまま行方不明となったため、同日、愛南警察署に相談したところ、後刻、死亡していることが確認されました。

同日以降、事実関係の解明に向け、社内調査を実施。

2 調査結果

(1) 事案の概要

2021年5月26日（水）から6月3日（木）までの間、深浦郵便局の元局長が、自局に保管中の郵便局資金のうち合計2,000万円を横領しておりました。

また、2021年6月7日（月）から同月23日（水）までの間、同元局長が自己名義口座に架空の預入処理を行い、合計2億2,000万円を詐取しておりました。

上記以外に、2021年3月1日（月）以降、複数回にわたり、自局に保管中の郵便局資金のうち合計4,200万円について横領・補てんをしていた疑いがありますが、事実関係の特定には至りませんでした。

(2) 被害状況

2億4,000万円（横領2,000万円）及び詐取（2億2,000万円）の合計

※現時点において、お客さまの貯金等に被害は認められません。

(3) 行為者

深浦郵便局 元局長（30代、男性）※2021年6月23日（水）、死亡

(4) 動機、費消先

社内関係者に対する調査及び関係書類からギャンブル（競艇）で費消したと推認されます。

(5) 発覚の端緒

四国支社社員が、郵便局資金の実在性確認の為に当該局を訪問し、確認したところ、帳簿上の残高に対して、実際の現金残高が大幅に不足しており、社内調査を行ったところ、本件が判明しました。

3 再発防止策等

(1) 緊急点検

資金残高が短期間に急激に増加するなどの郵便局に第三者（検査室社員）が訪問し、現金の実在性を確認しております。

なお、本件発覚後、直ちに点検を開始し、これまでのところ、異常は確認されておりません。

(2) 再発防止策

同種事案を発生させないため、次の再発防止に取り組んでまいります。

ア 上記（１）第三者による点検の継続

イ 郵便局資金の実在性確認（資金モニタリング）基準（金額等）の見直し（本事案を踏まえ実施済）

ウ 本件類似の入金取扱を抽出するシステムを早期に整備し、資金モニタリングに活用

（2021年10月から）

エ 社員に対する防犯施策の知識付与、重要性認識向上に向けた研修の強化（実施中）

4 その他

(1) 2021年6月23日（水）以降、継続して警察相談を行っております。

(2) 社員に対するコンプライアンスの徹底に努め、信頼の回復に全力で取り組んでまいります。

以 上

【報道関係の方のお問い合わせ先】

日本郵便株式会社 四国支社

経営管理本部 経営管理部（広報担当）

電話：089-936-5113